

(塾名) 小牧市学習支援事業「駒来塾」 (運営主体) 小牧市

(取組の概要)

- | | |
|-----------------------|--|
| 1 背景・ねらい | 中学生の主体的な学習習慣の定着及び学力の向上を図るため、平成 29 年 8 月より事業開始した。 |
| 2 対象校・対象者 | 市内 5 教室（東部・北里・味岡・小牧・南部地区）にて実施。
対象者は塾に通っていない市内全 9 中学校在籍生徒。 |
| 3 実施教科 | 国語、社会、数学、理科、英語 |
| 4 実施場所 | 市内各市民センター・公民館 |
| 5 実施の形態 | 生徒が教えてほしい教科の問題の回答方法や理解が十分でない内容について個別指導している（現在メイン教科として数学、英語を中心に学習）。 |
| 6 実施日・回数
実施時間帯 | 毎週水曜日（南部会場）年間 45 回、木曜日（その他の会場）年間 48 回× 4 会場
午後 6 時 30 分～午後 8 時 |
| 7 登録人数 | 東部地区 29 名 北里地区 18 名 味岡地区 20 名 小牧地区 14 名 南部地区 13 名 |
| 8 参加人数(平均) | 東部地区 20 名 北里地区 16 名 味岡地区 17 名 小牧地区 12 名 南部地区 12 名 |
| 9 コーディネーター
等の取組の様子 | 学習支援員（教員 OB）の中から地区の代表（塾長）を指定し、塾長が中心となって運営している。塾開始 30 分前から準備、担当の打合せを行い、生徒の状況等の情報共有を行っている。 |



(取組の結果・効果)

平成 29 年 8 月から事業を開始し、検討委員会で検証を重ねて順次地区を拡大。今年度、南部会場を新規に開設。

参加生徒及び保護者を対象に実施した駒来塾のアンケート結果では、駒来塾に通い始めて勉強時間が増えたという生徒や、学習の定着・向上につながっていると感じている保護者の割合が多く見られ、教員 OB や大学生等のサポーターによる寄り添った指導は、参加生徒や保護者から好評を得ている。家庭での学習習慣がついていなかった生徒が駒来塾に参加することで、自分から学ぶ姿勢が見られるようになり、全体をとおして、駒来塾に対する評価は高いといえる。

また 3 月には、4 月に中学校入学予定の小学 6 年生を対象に見学会を開催。見学会を経て 7 名入塾した。今後も学習支援を必要とするより多くの生徒に駒来塾を活用していただけるよう、引き続き、事業を進めていきたい。